

2025 年 12 月

## アウイクリ®注 フレックスタッチ®の適正使用のお願い

アウイクリ®注 フレックスタッチ®は、糖尿病治療のための週 1 回持効型溶解インスリンアナログ注射液です。

2025 年 10 月 31 日までに、国内外において、アウイクリ®注 フレックスタッチ®使用時に投与過誤が生じ、中には重大な低血糖に至った事例が報告されています。

- アウイクリ®注 フレックスタッチ®は週 1 回投与で使用する医薬品ですが、本剤を誤って連日投与した結果、重篤な低血糖を発現した症例が報告されています。
- アウイクリ®注 フレックスタッチ®の 1 クリック(1 目盛)はインスリン 10 単位に相当しますが、1 クリック(1 目盛)が 1 単位に相当すると誤認識した結果、過量投与となり重篤な低血糖を発現した症例が報告されています。
- 他の週 1 回投与の糖尿病注射薬(単回使用の GLP-1 受容体作動薬や GIP/GLP-1 受容体作動薬)の使用経験のある方において、単位合わせダイヤルの目盛を目視で確認せずに、アウイクリ®注 フレックスタッチ®のダイヤルを最大単回投与量に設定し、過量投与してしまった症例が報告されています。

### 医療従事者の方へのお願い:

投薬過誤の結果、必要量以上のインスリンが投与される状態となり、重篤な低血糖をきたす可能性があります。

アウイクリ®注 フレックスタッチ®を使用する場合は、投薬過誤を防ぐために製品情報を参照し、下記の点について本剤を使用される方に十分に注意喚起をお願いいたします。特に、アウイクリ®注 フレックスタッチ®の投与開始以前に連日投与の基礎インスリン製剤の使用経験がある方、他の週 1 回投与の糖尿病注射薬の使用経験のある方には注意が必要です。

- アウイクリ®注 フレックスタッチ®は**週 1 回投与**の持効型溶解インスリンアナログ注射液です  
連日投与した場合、低血糖が起こる可能性があります。
- アウイクリ®注 フレックスタッチ®の単位合わせダイヤルの **1 クリック(1 目盛)は 10 単位に相当します**  
正しいインスリン用量が投与されない場合、低血糖が起こる可能性があります。
- アウイクリ®注 フレックスタッチ®の投与量の設定方法は、他の週 1 回投与の糖尿病注射薬(GLP-1 受容体作動薬や GIP/GLP-1 受容体作動薬)の投与量の設定方法とは異なります  
過量投与や投薬過誤が生じないよう、本剤のペン型注入器のダイヤル表示の目盛を目視で確認し、処方された投与量である場合を除き、最大単回投与量(300 単位又は 700 単位)を選択しないよう治療のサポートをお願いいたします。

アウイクリ®注 をご使用された患者での投薬過誤、また、本剤との因果関係が疑われる、重篤な副作用等を経験された場合には、速やかに弊社担当者にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

## 問い合わせ

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 ノボケア相談室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1

TEL 0120-180-363(月曜日から金曜日 午前 9 時～午後 5 時:祝日・会社休日を除く)

**ノボノルディスクファーマが販売する製品情報:** <https://pro.novonordisk.co.jp/products.html>

上記 Web サイトに以下の製品基本情報が掲載されています。

＜アウイクリ<sup>®</sup>注＞

- ・電子添文・医薬品リスク管理計画書(RMP)
- ・インタビューフォーム・RMP 資材:医療従事者向け「アウイクリ<sup>®</sup>注投与ガイド」
- ・取扱説明書/患者用注意文書・RMP 資材:患者向け「アウイクリ<sup>®</sup>注をお使いになる方へ」